

**さぬき市地域福祉活動計画に関する  
ワークショップ（地区座談会）  
報告書**

**令和6年10月24日**

## もくじ

1. 地域福祉活動計画に関する地区座談会の概要	1
(1) 目的	1
(2) 実施概要	1
(3) 実施の流れ	2
2. 第4期地区地域福祉活動計画概要	3
(1) 津田地区	3
(2) 大川地区	4
(3) 志度地区	5
(4) 寒川地区	6
(5) 長尾地区	7

## 1. 地区地域福祉活動計画に関する地区座談会の概要

### (1) 目的

地域福祉活動の推進における基本圏域を市内5地区（津田・大川・志度・寒川・長尾）とし、地域福祉の主体である地域住民が、「自分達の地域をどうしたいか」を話し合い、提案する場とし、また、地域内の様々な福祉活動推進者や当事者、施設などが連携するきっかけとなる顔合わせの場になることを期待して、各地区における「地区座談会」を開催する。

### (2) 実施概要

#### ■実施方法

地域住民（地区いきいきネット役員、福祉団体、施設職員、ボランティア活動実践者等）地区策定員として参画いただき、3回のワークショップ形式での座談会を開催し、第5期地区地域福祉活動計画を策定する。

#### ■実施状況

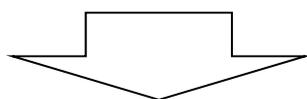
地区	回	日時	会場	参加者
津田	1回	令和6年9月4日（水）	津田働く婦人の家	15人
	2回	令和6年11月5日開催予定		
大川	1回	令和6年9月4日（水）	大川社会福祉センター	17人
	2回	令和6年10月31日開催予定		
志度	1回	令和6年9月10日（木）	志度社会福祉センター	19人
	2回	令和6年10月31日開催予定		
寒川	1回	令和6年9月9日（月）	さぬき市寒川庁舎	19人
	2回	令和6年11月1日開催予定		
長尾	1回	令和6年9月19日（木）	長尾公民館	21人
	2回	令和6年11月8日開催予定		

### (3) 地区座談会の流れ

#### ■実施の流れ

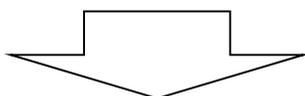
##### 第1回目

- ワークショップ（地区座談会）の目的の共有
- 第4期各地域福祉活動計画の振り返り  
「第4期各地区地域福祉活動計画の評価と課題」についてグループで話し合う。



##### 第2回目

- アンケート結果及び市福祉計画・活動計画骨子案の報告
- 第1回目の結果から、地域における地域生活課題を抽出し、優先順位をつけていく。
- その課題に対して、自分や地域で何ができるかをグループで話し合う。



##### 第3回目

- 第2回目の結果から「やってみたい」取り組みをグループで話し合う。
- 具体的な取り組み方法や手段についてグループで話し合い、まとめる。

## 2. 第4期地区地域福祉活動計画概要

### 1 津田地区

柱	計 画
人材の育成	<ul style="list-style-type: none"><li>・若い人が参加しやすい環境や交流の場をつくる</li><li>・地域で活動する各種団体と情報の共有や連携を持てる情報交換の場をつくる</li><li>・見守り活動で、高齢者等のニーズの把握に努める</li><li>・ひとり親世帯への協力・支援について考える機会を持つ</li></ul>
ふれあいの場づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・定期的に集まる機会を持ち、地域の困り事を解決できる場をつくる</li><li>・地域見守り隊の活動を通して、高齢者や近隣所等に声掛けをする</li><li>・自治会単位で、ふれあいサロン、子ども会等の交流事業を考え、実施する</li><li>・ふれあいまつりを継続的に実施し、世代間交流の場づくりを行う</li></ul>
安心安全なまちづくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・自治会単位で防災マップの作成と避難経路の確認をする</li><li>・地域で防災訓練を企画・実施する</li><li>・防災・減災のための研修会を実施し、意識の向上を図る</li><li>・利用可能な空き家のリストを作成する</li></ul>

## 2 大川地区

柱	計 画
ふれあい・ ささえあい	<ul style="list-style-type: none"><li>・おせっかいな人になる</li><li>・地域でできる外出（買い物）支援を検討する</li><li>・3世代交流事業の実施する</li><li>・大川地区合同ふれあいサロンを開催する</li></ul>
地域ぐるみ	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域の困っている事や手伝ってほしいことを調査する</li><li>・地域の困りごとを相談・共有できる場づくりを行なう</li><li>・地域見守り隊を推進する</li></ul>
安心・安全な 環境づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・子ども（学校）を中心とした地域を巻き込んだ防災訓練を実施する</li><li>・地域で活動する各種団体と情報の共有や連携を持てる情報交換の場をつくる</li><li>・空き家を地域で調査し、利活用を検討する場をつくる</li><li>・防災マップづくりを推進するとともに、環境パトロールを行い、地域の危険個所を知る</li></ul>

### 3 志度地区

柱	計 画
<p>地域福祉 活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域単位等で巡回するコミュニティバスや乗合バス・乗合タクシーなどの仕組みづくりを検討する。</li> <li>・地域にある利用可能なサービスの情報を収集し情報を自治会等で話題に挙げる。</li> <li>・自治会長や福祉委員の任期や、複数の協力体制を検討し、人材を育成する。</li> </ul>
<p>ボランティア 活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有償ボランティアの必要性を検討する、ボランティア活動の内容を明確にする。</li> <li>・世代を超えて、子どもやそ親等の 若い世代とコミュニケーションを取り、声掛けができる下地を作っておく。</li> </ul>
<p>交流の場・ 人・支え合いづく りの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれあいサロンに限らず、少人数での集まりにも、自治会館を利用できるよう検討する。</li> <li>・子どもの参加が増えるような自治会活動を検討する。</li> </ul>
<p>情報発信・ 収集</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害の場合の避難場所や行動を検討し、隣近所での助け合いが基本であることを常に話し合っておく。</li> <li>・家庭内での危険箇所の確認をする、隣近所の人とコミュニケーションを取っておく。</li> </ul>

## 4 寒川地区

柱	計 画
地域の絆	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣愛を育てるために一人でも多く声掛けをし、一緒に行事等に参加する</li> <li>・ひとり暮らしの高齢者に積極的に声を掛け、状況を知る</li> <li>・子供会・老人会・青壮年会がイベントを協賛し、集まりの機会を増やす</li> <li>・集会所をいつでも利用できるようにし、勉強会等に使い絆を深める</li> <li>・花いっぱい運動をふれあいの場として展開していく</li> </ul>
要援護者対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣近所の見守り</li> <li>・安心安全カードを再検討し積極的に取り組む</li> </ul>
子どもたち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校の見守りをする</li> <li>・自ら挨拶をする</li> <li>・地域の集会所を使って昔の遊びを一緒に行う</li> <li>・子どもたちと一緒に地域自治会でできる作業を探し交流を深める</li> </ul>

## 5 長尾地区

柱	計 画
福祉の担い手づくり と社会参加の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベントや研修等を通じた担い手づくり</li> <li>・ あいさつ運動に参加</li> <li>・ 認知症高齢者、障がい者等の理解の啓発</li> </ul>
地域ささええ合い活 動の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいさつ運動の継続と改善</li> <li>・ 居場所づくりの見直し（サロン活動の見直し・改善）</li> <li>・ ふれあいサロンの充実</li> <li>・ 福祉委員の意識改革</li> </ul>
魅力ある地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各世代を巻き込んだ交流イベントの企画</li> <li>・ 地域のイベントに参加する</li> <li>・ 地域イベントの企画</li> <li>・ 子どもや若者への地域歴史の伝承推進</li> </ul>
防災意識の向上と共 助の体制づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケート結果を踏まえた防災訓練の継続、改善</li> <li>・ 防災マップの再検討</li> <li>・ 自主防災組織の充実</li> <li>・ 防災訓練への積極的参加</li> <li>・ 家庭からの防災意識向上</li> <li>・ 家具転倒防止用具設置推進</li> </ul>